



令和7年度 四街道市立みそら小学校 グランドデザイン



第4期千葉県教育振興基本計画 基本目標

- 1 子供たちの自信を育む教育の土台づくり
- 2 未来を切り拓く「人」の育成
- 3 地域全体で子供を育てる体制と全ての人が活躍できる環境づくり

学校目標

「みんな なかよく たくましく」
＜共生・自主自立＞

～未来に向かって、夢と希望を持てるみそらの子～

Imagine all the future

第2期四街道市教育振興基本計画

学び つながり 輝きあい とともに未来を拓く人づくり

- ① 「学ぶ」人づくり
- ② 「つながる」人づくり
- ③ 「つなぐ」人づくり
- ④ 「輝きあう」人づくり

学校経営目標

- 学ぼうとする意欲を引き出し、よく考え、表現する喜びや学び合う楽しさを味わいながら、確かな学力を育てる授業をつくる。
 - 自ら考え、判断して、よりよく人とかわる力や豊かな心を育み、温かみのある学級、学年、学校をつくる。
 - 家庭や地域と協働し、子どもたちが安心して安全に学べる地域に信頼され、開かれた学校をつくる。
- ～すべては子どもたちのために～

＜重点目標＞

気づき、考え、表現する。学びや思いを伝える努力を惜しまない。

児童の実態

- 素直で指示を受けたことは、真面目に取り組む。
- 友だちとなかよく関わることができる。
- 何事にも積極的に意欲的な態度で取り組む力を伸ばしたい。

目指す学校像

- ① 児童が生き生きと学び合う学校
- ② 元気なあいさつ、明るい歌声が響き合う学校
- ③ 保護者・地域に信頼される学校

保護者や地域の願い

- 他人の気持ちがわかり、誰にでもやさしくできる子に。
- 最後まであきらめずがんばることができる子に。
- 地域のよさがわかり、大切に思うことができる子に。

3 すべての人に
健康と福祉を



＜SDGs＞

持続可能な社会の担い手の育成

アクションプランⅠ

- ・ 生徒指導の機能を生かしたわかる授業を展開する。
- ・ 体験学習、キャリア教育を積極的に取り扱う。
- ・ 学力向上及び思考・表現力向上のための学習指導に取り組む。
- ・ 外国語教育の充実及び外国にルーツをもつ児童への適切な教育を図る。
- ・ 読書の時間や読み聞かせ、必読書など読書活動の充実を図る。
- ・ タブレットを活用した授業実践を推進する。
- ・ 家庭との連携を推進した家庭学習の充実を図る。

4 質の高い教育を
みんなに



アクションプランⅡ

- ・ 命を大切にする教育を推進し、自己肯定感の高い児童の育成を図る。
- ・ 発達段階に応じた道徳教育の充実を図る。
- ・ あいさつ週間など明るく元気なあいさつ励行のための取組を推進する。
- ・ 縦割り活動による望ましい人間関係づくりを推進する。
- ・ 教育相談週間を効果的に設定し、毎月児童の話聞くことで児童理解を深め、いじめのない（または早期対応）学校づくりをする。
- ・ 施設内の保育園等との交流を通して豊かな心を育む。
- ・ 福祉に関する体験活動等を行い、福祉教育の推進を図る。
- ・ 特別な支援や配慮が必要な児童に対する支援、指導体制を整備する。

アクションプランⅢ

- ・ 主体的に健康について考え、適切な行動がとれる児童の育成を図る。
- ・ 児童一人ひとりがめあてを持って運動に取り組む。
- ・ 体を動かす習慣づくりのために、外遊びを奨励する。
- ・ 家庭との連携を深め、「早寝早起き、朝ごはん」の習慣づくりを推進する。
- ・ 関係団体や関係機関と連携し、健康安全の面への意識を高めることができるような取組を行う。
- ・ 「体力づくりの日」を設定し、計画的な体力づくりを推進する。
- ・ 学級担任と養護教諭等が連携、協力して効果的な保健指導、食育を推進する。



目指す教師像

- ① 人間性豊かで、教育に対する熱意と使命感をもつ教師
- ② 児童の悩みや思いを受け止め、指導、支援できる教師
- ③ 子どもたちのよさや可能性を引き出し、伸ばすことのできる教師
- ④ 明るく、心身ともに健康な教師（勤務時間の意識）



安心と安全の確保

- ・ 安全点検
- ・ 通学路点検
- ・ 登下校指導

マネジメントサイクル

- ・ 行事の反省
- ・ アンケート
- ・ 学校評議員会議

モラールアップ

- ・ 研修会の実施
- ・ メンタルヘルス
- ・ 報告と連絡、相談の徹底

働き方改革

- ・ ノー残業デー
- ・ 会議、打合せの効率化
- ・ ウェルビーイングの実感

義務教育9年間を見通した 連続性のある教育の推進

- ・ 中学校区内の小、中学校連携
- ・ 小中連携による英語学習の試み

学校と家庭、地域でともに育てるみそらの子

◆ 地域への情報発信

タイムリ、学校だより、校長室便り等を通して教育活動の情報を発信し、家庭や地域の理解を深めるとともに協力を得る。

◆ 地域との交流

保育園分園や地域の方々との交流等から地域の一員であることの自覚を育む。

◆ 地域人材の登用

地域と共にある学校づくりを推進し、見守り隊はじめ地域人材による児童の健全育成に取り組む。

